



令和4年7月 発行
発行者 市民クラブ

〒206-8601
東京都稲城市東長沼 2111
TEL 042-378-2111

活動報告

代表:いそむら あきこ



無所属
akko2031@gmail.com

村上 洋子



稲城・生活者ネットワーク
inagi@seikatsusha.net

武田 まさひと



立憲民主党
mas.takeda@gmail.com

あらい 健



無所属
araken-258@docomo.ne.jp

6月議会報告(6/10~6/30)

食料品や燃料などの物価高騰等から市民のくらしを守る

コロナ禍や戦争、円安などにより、日々の生活に欠かせない食料品や燃料の値上げが続き、市民のくらしにも大きな影響を与えています。原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対して支援が実施されるよう、国より地方創生臨時交付金が追加配分されました。本市への交付金額は 2 億 2,573 万 4 千円です。

市民クラブからも、学校給食食材費の高騰分について対応を求める要望書を提出し、今回の補正予算にて計上されました。今後も、物価高騰の影響は様々な分野にも及ぶことが予想されます。

引き続き、市民のくらしを第一に取り組んでまいります。

5月15日 オンラインにて議会報告会を開催



5月24日 要望書提出

学校給食食材費への補助を求める要望書と、子どもがマスクを外しやすい環境づくりと指導についての要望書を市長と教育長宛に提出しました。

6月24日「命の安全教室」に参加

子育て支援コーディネーター事業研修 幼児期における「命の安全教室」
神田 佳子さん(市立病院助産師)



講師の神田さんは、思春期保健相談士／性教育認定講師／性暴力被害者支援看護職でもあり、市の宅配便講座「助産師からの教育講座」で「性に関する正しい知識」「性に関する親子の接し方」「命の授業」など受講者に合わせてお話しを伺うことができます。

宅配便講座 QR コード →



安倍元首相の銃撃事件に際しご冥福をお祈りするとともに全てのテロや暴力に反対し民主主義を守る努力を続けて参ります。



補正予算

第2号補正と第3号補正で合わせて約5億3,280万円の補正予算が全会一致で成立しました。

新しい事業として、農業者に対して農業資材を購入するための補助金や、学校給食食材費補助、子ども・障がい者・高齢者関連施設での物価高騰に対する補助が実施されます。

新型コロナウイルスワクチン4回目接種とHPVワクチンの予防接種で約2億円、その他プレミアム付デジタル商品券の増額が7千万円、育児支援ヘルパーの対象拡大に302万円などが計上されました。

市長提出議案

市税条例を改正する条例、循環バス車両買入れ、道路線の認定など7件が全会一致で可決、承認されました。

市税条例ではわがまち条例の特例措置の対象となっている再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の特例割合を広げ推進する姿勢です。

令和4年度一般会計補正予算(第2号) 合計4億8413万6千円		
項目	内容	予算額(千円)
新型コロナウイルス経済対策	プレミアム付デジタル商品券発行に関する経費の増額	22,119
	頑張れ!稲城の事業者支援金(第5弾)に関する経費の計上	80,587
	市内農家に対して農業用資材を購入するための補助金を交付することに伴う経費の計上	52,750
	市内の保育所・幼稚園、学童クラブ、児童館、障がい者福祉施設及び高齢者福祉施設のサービス提供事業者に対して、物価高騰等緊急対策臨時給付金を支給すること等に伴う経費の計上	57,575
	学校給食食材等の物価高騰による給食材料費の増額に伴い、保護者の負担を軽減するための物価高騰等緊急臨時対策給付金等の計上	25,570
	新型コロナの影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険税の減免に伴う国民健康保険事業特別会計繰出金の増額	7,227
新型コロナウイルス感染対策	新型コロナウイルスワクチンの4回目接種を行うこと等に伴う経費の計上	125,114
	重症化するリスクの高い者が利用する施設において新型コロナウイルス感染症のPCR検査等を実施するための補助金の計上	3,677
HPVワクチン	HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンの定期接種の積極的勧奨及びキャッチアップ接種に係る経費の計上	77,310
育児支援ヘルパー	東京都のどうきょうママパパ応援事業補助金を活用し、育児支援ヘルパーの対象を拡大することに伴う委託料の増額	3,025
防薬対策事業	東京都の都市農業保全支援プロジェクト事業補助金を活用した防薬対策事業補助金の増額	9,151
デジタル利活用支援員	東京都のデジタル利活用支援員配置支援事業補助金を活用し、小中学校にデジタル利活用支援員を配置するための委託料の計上	18,089
防災関係事業	OpenStreet株式会社との防災協定に伴い提供された携帯電話端末機器等の充電機材を追加整備するための消耗品費の計上	1,912
令和4年度一般会計補正予算(第3号) 合計4,866万6千円		
新型コロナウイルス経済対策	プレミアム付デジタル商品券の発行数及びプレミアム率を増やすことに伴う商工会補助金の増額	48,666

市民クラブから市長・教育長へ提出した要望書(要約)



安心・安全かつ栄養価の高い学校給食の継続的な提供を求める要望書

- 学校給食の食材費の高騰分について、保護者負担とするのではなく、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市で負担すること。
- 学校給食の質の低下や品目数を減少させることなく、安心・安全かつ栄養価の高い給食を継続的に提供すること。



子どもへの「マスクを適切に外す指導」についての緊急要望

- 小・中学校を含め幼稚園や保育所等子どものいる施設やグループにおいて、子どもたちの発達を妨げることの無いよう積極的に「マスクを適切に外す指導」を行うこと。
- 市民に対しても子どもが「マスクを適切に外す」環境づくりへの理解を求めるメッセージを市長・教育長から発信していただくこと。

6月議会の 一般質問から



いぬはら あけみ

誰一人取り残されない 不登校支援について

本市においても、不登校児童生徒数が年々増加している中、学びを保障する環境整備、個性に応じた学びの仕組みが必要であると訴えました。

Q.タブレットを活用した有償のICT教材の導入も必要だと考えるが認識は？

A.不登校への支援の在り方は一人一人の児童・生徒の実情に応じて異なることから、市全体としての不登校対策用の有償ICT教材の導入は、現時点では検討していない。

〈補足〉GIGAスクール構想により導入されたタブレットは、まさに子どもたち一人一人に個別最適化した学びを実現するためのもの。不登校児童生徒に合わせた学習環境の整備が可能であり、今後、もっと活用すべきと考える。

Q.フリースクールの平均授業料は、月額3万3千円との報告がある。そうすると、フリースクールを選択肢の一つとして検討できる家庭は限られてくる。このような課題を解決するために、小・中学生を対象にフリースクール費を助成する公的支援の制度を始められた自治体もある。まずは先進的に取り組んでいる他市の事例等の情報を収集していただきたいが認識は？

A.本市の実情を踏まえた上で、必要な情報を収集する。

【その他質問】
▼中学校の校則のあり方▼児童館のよりよい利用▼里親制度の普及・啓発、生理由の貧困対策



武田 まさひと

稲城市立病院の病室に Wi-Fiの整備を求め

コロナ禍で、やむなく入院をしなければいけない患者が直面することの一つに、家族や友人との接点がなくなることが挙げられます。面会ができないため、取り残された気持ちになるという声を頂いています。そこで、患者が少しでもストレスをため込まず、精神的安定を得るためにも、病室にWi-Fi環境が必要だと考えます。

Q.入院患者やそのご家族などからWi-Fiの要望は出ているのか、あるとしたらその内容を伺う。

A.入退前の問い合わせなどでWi-Fiが使えるかなどの質問は多く、ニーズはあるものと考えています。

Q.稲城市立病院で、病室にWi-Fiを導入することにより、入院患者に寄り添った医療環境をさらに向上し、病院にとっても利用者への大きなアピール材料になると考えるが、見解は？

A.安全で、安心な質の高い医療の提供とともに、快適な入院環境の整備も大切と認識している。

Q.すでに設置に向けて準備を進めているということで、大いに評価するが、その内容と導入時期は？また、財源はどうするのか？

A.病室のWi-Fi環境を整備するにとどまらず、外来患者も含めて、来院者が利用できるような全館に渡る整備を進めている。導入時期については、年内には整備したく作業を進めている。財源については令和4年度予算の収支の中から新型コロナウイルス感染症対応の経費として、現在のところ考えている。

【その他質問】
▼文化センターに多摩テレビのT-TVワイヤレス導入について



村上 洋子

生活困窮者の支援について

新型コロナウイルスの影響で困窮する世帯への緊急経済対策として、「特別貸付」「生活困窮者自立支援金」「住居確保給付金」について、期限が6月末から8月末に期間延長され、さらに、自立支援金や住居確保給付金の支給の条件となる求職要件も緩和されました。

一方、「特別貸付」については令和4年度11月までに送金されたものについて、令和5年度1月より償還（返済）が始まりますが、困窮が続いている場合には償還免除となる場合があり、必要な方に情報を届けることが求められます。

Q.特別貸付の償還免除の概要について

A.償還時においてなお所得の減少が続く場合／緊急小口資金及び総合支援金の初回貸付分については令和3年度または令和4年度のいずれかが住民税非課税である場合／総合支援資金延長貸付分は令和5年度が住民税非課税である場合／総合支援資金再貸付分は令和6年度が住民税非課税である場合に、償還を免除することができるとなっています。

Q.市民への周知は？

A.東京都社会福祉協議会のホームページや貸付申請時に稲城市社会福祉協議会から償還免除についての説明をしていると伺っています。

償還免除のお知らせを知らない該当者もいることから、関連の窓口などでも一声かけるなど広く周知に努めることを市に求めました。

【その他質問】
▼共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進と合理的配慮について
▼プラスチック廃棄物の再資源化について

産後ケア事業を2か所でスタート！

稲城市立病院での産後ケアに加えて、4月よりいなだ助産院での宿泊サポートもスタートしました。病院と助産院それぞれの良さがあります。自分にあったケアを選んで利用してみませんか？

利用料金など詳しい内容はこちらから



稲城市立病院



いなだ助産院



会派報告会&意見交換会(ZOOM開催のご案内)

2022年8月7日(日)15時~16時

ZOOM(オンライン)で開催します。たくさんの方のご参加お待ちしております。(傍聴のみの参加も歓迎です)参加ご希望の方は当日のURLをご連絡致しますので、お手数ですが以下のmailにご連絡ください。



〈東京都 濃厚接触者への抗原定性検査キットの配布〉

濃厚接触者となられた方に対して、ご自宅等で速やかに検査ができるよう、申し込みをされた方に、体外診断用医薬品として承認を受けた抗原定性検査キットを配布します。

【お申込み専用サイト】

<https://tokyo-testkit.jp/> ⇒⇒⇒⇒

【東京都検査キット直接配送事業コールセンター】

0570-020-205



〈市内のPCR等無料検査〉

発熱などの症状のない無症状の都民の方で、感染している可能性に不安を抱える方やあらかじめ感染不安を解消しておきたい事情がある方は無料で検査を受けることができます。

- ウエルシア薬局南多摩駅前店
大丸1007-2 TEL:370-0281
- ウエルシア薬局稲城若葉台アクロスプラザ店
若葉台1-55 TEL:350-6602
- ウエルシア薬局稲城長沼駅前店
東長沼516-12 TEL:370-3314
- 上原薬局
東長沼532ジョイビル1階 TEL:378-1360
- マキス薬局
矢野口293-15 TEL:377-6025
- 調剤薬局ツルハドラッグ若葉台イースト店
若葉台2-1-1フレスポ若葉台 EAST1階 TEL:350-3157

WEBもしくは
窓口での申込み



市民クラブにご意見をお寄せください。

地域のことでのお困りごとや市政へのご意見などをお寄せください。

QRコードから簡単に入力ができます。⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒

